

臨時会を開催

平成一五年第二回町田市議会臨時会が、一〇月二二日に開催されました。この臨時会では、平成一四年度(二〇〇二年度)町田市一般会計・各特別会計決算認定について、審議され、賛成多数で可決されました。このほか、「健康福祉部車両による交通事故に係る損害賠償額の専決処分」の承認を求めることについて、「平成一五年度(二〇〇三年度)町田市一般会計補正予算(専決第一号)に関する専決処分の承認を求めることについて」が審議され、損害賠償額の専決処分は賛成多数、補正予算に関する専決処分は全員一致でそれぞれ承認されました。

平成14年度
決算を認定

同日設置した、一〇人で構成する「決算特別委員会」に付託し、審査を行いました。そして、一〇月二二日の第二回臨時会の本会議において審査結果を委員長が報告し、委員長報告のとおり、意見を付して認定しました。

議会の意見

(抜粋)

次の諸点については、委員会審査の際に指摘し、注意を喚起してきたところであるが、今後の予算編成及びその執行にあたっては、特に留意されたい。

一般会計

歳入

九月二十九日の定例会に上程された平成一四年度町田市一般会計・各特別会計決算は、

収入未済額減少のため、

歳出

総括

複数年にわたり特命随意契約で発注している委託費については、昨今の経済情勢に鑑み、委託内容の見直しや単価の引き下げなど委託費の削減に努力されたい。

土・日開庁等、市民の利便性向上のため市民窓口業務のさらなる拡充を検討された

総務費

財政について独自の分析を検討されたい。

行政評価システムを一日も早く完成させるとともに、財務会計システムとの連動もあわせて完成するよう、努力されたい。

職員定員管理計画を厳しく見直すとともに、市民にわかりやすいよう、定員管理計画の根拠を明確にし、数値を検討されたい。

自己査定制度を検討する

など、昇給昇格にも反映できるように人事考課制度の見直しを図られたい。

任用制度を見直し、職員のやる気を起こさせるとともに、外部研修を充実させて人材育成を図られたい。

職員の意識啓発向上を図るために、研修の自費負担など、職員研修内容充実に努められたい。

時間外勤務状況を勘案し、職員配置及び時間差勤務導入など、勤務体系等について、さらなる適正な措置を講じられたい。

契約後の検査事務については、すべての検査を検査係単独で行えるよう、さらなる努力をされたい。

委託契約の落札比率で五〇パーセントを割る入札内容が見受けられる。ダンピングを防ぐ意味でも、妥当な落札

比率による入札方法を検討されたい。

公共施設の管理委託については、抜本的に見直しをされたい。

中規模地域会館については、他地域とのバランスを図りながら、未整備地区の解消に努められたい。

男女平等の条例化を検討していることであるが、男女共同参画社会基本法に基づき、早急に制定されたい。

男女平等推進センターで実施している料理教室は、男性の生活自立向上を図るために今後も事業の充実を図られたい。

住民基本台帳ネットワークについては、セキュリティ対応に十分配慮し、緊急時にはネットワーク中断をも視野に入れた対応を図られたい。

市民課窓口業務にISO

民生費

貸付金等の予算計上に当たっては、条例等、明確な根拠のもとで計上されたい。

車いすの修繕については、地域内で修繕できるよう、修理事業者の拡充に向けて、柔軟な取り組みをされたい。

巡回相談員、民生委員児童委員、スクールカウンセラー、心の教室相談員、教育相談所職員のような類似する役割を担っているセクションについては、個人情報に配慮しつつ、各セクション相互の連絡・調整、情報交換を密接にするよう努力されたい。

ひとり親家庭事業については、研修から自立就労で、

きるまでの支援事業の充実を図られたい。

市立保育園の民間委託を推進されたい。

衛生費

空き地の除草作業委託については、今後経費の削減を含めて委託先の選定を、さらに検討されたい。

環境問題については市民への啓発を推進するとともに、市も一事業所として全施設について、独自の環境管理システムの導入を図られたい。

プラスチック処理業務については、十分市民の声を聞きながら、事業を検討されたい。

町田市清掃工場において、省エネ型照明設備を導入した結果、四割の節電ができたことは大きな成果である。今後とも全庁的に行うことを検討さ

商工費

中小企業融資事業は、運営を銀行任せにするのではなく、市の融資制度として最大限融資実行に努められたい。

消費生活相談については、金融トラブル等の相談に対応するため、専門の相談員を配置するなど、相談事業の充実を図られたい。

土木費

相原小山地区企業団地テクノパークへの誘致促進を図り、一日も早く完成させるよう努力されたい。

すいすいプラン推進事業における、今後の見通しが

難しい事業、上小山田杉谷戸、金井中央、野津田東等については、保留地処分、減歩見直し等を積極的にされるよう、十二分に管理監督指導に努め、一日も早い完成を目指されたい。

教育費

北部丘陵地区の公園施行区画整理事業が破綻した後の利用方法については、地元並びに公園と綿密な打ち合わせを行い、国、東京都にも働きかけて、新しいまちづくりを行われたい。

特色ある学校づくり推進事業のさらなる充実を図るため、各学校の努力により光熱費等予算削減ができた学校へは、次年度の特色ある学校づくり推進交付金に反映できるように運用をされたい。

国際交流推進費の中学生

国民健康保険事業会計

国民健康保険滞納者及び資格証交付者の納入の対応については、分納や減免などの方法も含めた、相談業務の充実を図られたい。

下水道事業会計

公共下水道の早期普及は喫緊の課題であるので、馬場

駐車場事業会計

市営第二駐車場の課題解決に向けて、さらに努力されたい。

介護保険事業会計

普通徴収者の滞納者に対しては、分納や減免などの対応をすすめ、丁寧な相談による解決を図られたい。

調整交付金については、

忠生土地地区画整理事業会計

十字路、相原駅周辺までの計画を速やかに実行されたい。

受託水道事業会計

後期高齢者人口等によつて補助率が下がる仕組みとなっており、減額となつた分の負担は保険料にはね返ってきている。国庫負担分を現行の二〇%から二五%に引き上げるよう、制度の見直しを強く要請されたい。

決算特別委員会

委員長 川畑 一隆
副委員長 石井 恵子
委員 若林 章喜
高嶋 均
青藤 稔
新井 克尚
浅見 美子
佐藤伸一郎
伊藤 泰人
古宮 杜司男